



山形県立庄内総合高等学校 I 部（全日制）

令和8年度 入学者募集要項



山形県立庄内総合高等学校

〒999-7707 山形県東田川郡庄内町廿六木字三ツ車 8 番地

電 話 (0234) 43-2138 〔事務室〕

(0234) 43-3452 〔I 部（全日制）職員室〕

F A X (0234) 43-3786

<https://www.shonaisogo-h.ed.jp>

I 部（全日制）

I アドミッション・ポリシー

- ① 総合学科の学習内容や地域と連携した学びに興味・関心がある生徒を募集します。
- ② 主体的に学び、目標をもって進路を切り拓く生徒を募集します。
- ③ 基本的な生活習慣が身に付いている生徒を募集します。

II 入学定員

全日制の課程	総合学科	80 名
--------	------	------

III 前期（特色）選抜について

1 志 願 資 格

前期（特色）選抜による入学を志願することができる者は、次の各号に該当するものとする。

- (1) 令和 8 年 3 月に県内の中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者のうち、次の出願要件を満たす者。

＜出 願 要 件＞	
(1) キャリア形成に係る要件 (必須)	本校総合学科の学習内容及び方法に強い関心があり、自分の目標とする在り方生き方を実現するため、学校生活に意欲的に取り組む者
(2) 学校説明会への参加に係る要件	本校全日制のオープンスクール、学校説明会に参加した者
(3) スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動等に係る要件	中学校在籍中にスポーツ活動、もしくは文化活動を 3 年間継続して行ってきた者、または、ボランティア活動の経験がある者
(4) 地域活動に係る要件	中学校在籍中に学校の活動以外で、地域活動に参加した経験がある者
出願資格を有するための要件数	(1)「キャリア形成に係る要件」と、(2)～(4)の要件のいずれか一つ以上に該当する者

- (2) 合格した場合は、入学が確約できる者。

2 募 集 人 員

入学定員（80 名）の 50%以内とする。

3 出 願 手 続

- (1) 出願に必要な手続

山形県公立学校W e b 出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として、全日制の課程にあつては 2,200 円を納付する。

中学校長は、山形県公立学校W e b 出願システムにより、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルとして提出する。ただし、評定概況については、県外からの志願者及び特別支援学校からの志願者については登録を要しない。

- (2) 志願受付期間

令和 8 年 1 月 5 日（月）から 1 月 8 日（木）12 時までに手続きするものとする。

- (3) 受検票の印刷

令和 8 年 1 月 14 日（水）以降から山形県公立学校W e b 出願システムより受検票を印刷すること。

(4) 進路等相談

中学校長は、必要がある場合は、令和7年12月26日（金）17時までに、本校校長に健康及び身体
の状況について相談を行うことができる。

4 作文及び面接

前期（特色）選抜志願者について、次の要領により作文を課し、面接を実施する。

(1) 期 日 **令和8年1月20日（火）集合時刻9時まで（受付時間8時30分～9時）**

(2) 場 所 本 校（**生徒昇降口**より入り指示に従うこと。）

(3) 作 文

ア 時 間 50分（9時20分～10時10分）

イ 字 数 400字以上600字以内

ウ 評価の観点及び評価の段階

評 価 の 観 点	評価の段階
①テーマを適切に理解し、自分の考えが明確に記述されている。 ②文章構成がしっかりしており、適切に段落が設けられている。 ③表記や表現が適切である。 ④文章量が適切である。	A B C （3段階）

(4) 面 接 10時40分～13時（予定）

ア 形 態 集団面接

イ 時 間 15分程度（1分程度の“自己PR”を含む）

ウ 評価の観点及び評価の段階

評 価 の 観 点	評価の段階
① 自己を表現する意欲や内容が十分である。 ② 志望動機が明確である。 ③ 総合学科に対する関心が高い。 ④ 服装や面接態度が良好である。 ⑤ 自己PRの1分間の時間を有効に使い、自分の長所について明確に表現している。	A B C （3段階）
※自己PRについて (1) 面接で、自分を自由に表現する“自己PR”をしてください。 (2) 自分の良さや、総合学科でどんな目標を持って学びたいかを自分らしく述べてください。 具体的方法 (1) 面接の最初に“自己PR”について1分程度述べてください。 “自己PR”の内容は下記(3)の具体例①～⑦を参考にしてください。 小道具類は使わず、ジェスチャーや表情などを交えて述べてください。 (2) “自己PR”の後に面接官から質問があります。その中で“自己PR”の内容について質問する場合もあります。 (3) “自己PR”の具体例 ① キャリアに関すること。中学校生活で学習したことや具体的な成果。 ② 本校志望の動機や将来の進路希望。 ③ 特別活動等に関すること。部活動の成果やそれを通して学んだこと。 ④ 委員会活動、生徒会活動、学級活動の成果やそれを通して学んだこと。 ⑤ 資格に関すること。資格取得への取り組み方や学んだこと。 ⑥ 校外活動に関すること。ボランティア活動の体験や成果。 ⑦ その他 自分の趣味等。 ○上記以外で、話したいテーマがあればそれについて話してもかまいません。	

(5) 受検者の携帯品

山形県公立学校W e b 出願システムより印刷した受検票、鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、鉛筆削り、上履き、昼食（必要に応じて）

※芯の濃さは 2B、B、HB とし、シャープペンシルの芯の太さは 0.5mm 以上とする。

5 選抜の方法

調査書、面接、作文等の結果を総合して行う。

＜選抜規準＞

A 調査書（学習の記録以外）	:	B 面接	:	C 作文
A 20	:	B 40	:	C 40

6 選抜結果の通知

令和 8 年 1 月 29 日（木）16 時に、山形県公立学校W e b 出願システムにより前期（特色）選抜結果を通知する。ただし、合格者の通知は、令和 8 年 3 月 17 日（月）16 時（予定）に同システムより行う。

7 注 意 事 項

前期（特色）選抜と、中高一貫教育における連携型入学者選抜及び前期（特色）入試選抜の併願はできないものとする。

前期（特色）選抜の合格内定者は、改めて他の高等学校に出願することはできない。前期（特色）選抜に漏れた者で、後期（一般）選抜を志願する者は、山形県公立学校W e b 出願システムで新たに後期（一般）選抜の志願情報の登録が必要となる。ただし、私立高等学校への志願変更あるいは、以降志願を行わない場合は、手続きを要しない。

なお、入学者選抜手数料の納付については、次のとおりとする。

(1) 県立高等学校間の場合

- ① 同一課程間の志願変更にあつては、改めて納付を要しない。
- ② 全日制の課程から定時制の課程への志願変更にあつては、納付を要しない。ただし、入学者選抜手数料の差額分については還付を行わない。
- ③ 定時制の課程から全日制の課程への志願変更にあつては、入学者選抜手数料の差額分 1,250 円を納付する。

(2) 県立高等学校と市立高等学校間の場合

「山形市立商業高等学校授業料等徴収条例」により、改めて納付する。ただし、先に納付した分については還付を行わない。

Ⅳ 後期（一般）選抜について

1 志 願 資 格

次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 令和8年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者で、令和8年度前期（特色）選抜及び中高一貫教育における連携型入学者選抜において合格内定していない者。
- (2) 中学校を卒業した者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条の各号のいずれかに該当する者。

2 募 集 人 員

80名（募集人員は、入学定員から前期（特色）選抜の合格内定者の数を減じた数とする。）

3 出 願 手 続

(1) 出願に必要な手続

山形県公立学校W e b 出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として、全日制の課程にあつては2,200円を納付する。

中学校長は、山形県公立学校W e b 出願システム上により、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルで提出する。ただし、評定概況については、県外からの志願者、特別支援学校からの志願者及び令和6年度以前の卒業者からの志願者については登録を要しない。志願者に聴覚障がい者がいる場合、中学校長は、「聴力レベル（dB）」及び学力検査において配慮を必要とする事項を記した公文書を作成し、出願の際に山形県公立学校W e b 出願システムで添付ファイルとして提出すること。

志願の取消しや締切り前の志願変更の対象者が確認された場合は、出身中学校長が本校校長へ電話連絡する。その後、山形県公立学校W e b 出願システムにおいて必ず公文書を添付ファイルとして提出するとともに、取消しや志願先の変更を行うこと。

前期（特色）選抜の志願にかかわって志願先高等学校に調査書情報、評定概況及び学区外志願に係る書類等が登録済の場合は、登録を要しない。

(2) 志願受付期間

令和8年2月18日（水）から2月24日（火）12時までに手続きするものとする。

(3) 受検票の印刷

令和8年2月27日（金）以降から山形県公立学校W e b 出願システムより受検票を印刷すること。

(4) 進路等相談

中学校長は、必要がある場合は、令和8年1月30日（金）17時までに本校校長に健康及び身体状況について相談を行うことができる。

(5) そ の 他

- ア 公立高等学校への志願は、1人1校とする。
- イ 本校の全日制・定時制の両課程に志願することはできない。
- ウ 高等学校に在籍のまま志願する場合は、出願の際に山形県公立学校W e b 出願システムで在籍高等学校長の志願承諾書（在籍高等学校の任意様式）を添付ファイルとして提出すること。
- エ 令和6年度以前の卒業者で、志願先高等学校が出身中学校の学区外、かつ、現在の居住地が志願先高等学校の学区内である場合は、出願の際に山形県公立学校W e b 出願システムで住民票を添付ファイルとして提出すること。
- オ 外国からの志願については、本校に相談した上で、所定の手続きをとること。

4 学 力 検 査

(1) 期 日 令和8年3月7日(土)

(昇降口開錠時刻 7時45分 集合時刻 8時10分)

(2) 場 所 本 校 (生徒昇降口より入り、受検番号ごとに控室で待機します。)

(3) 検査日程及び教科

時 間	教 科
8 : 50 ~ 9 : 40	国 語
10 : 00 ~ 10 : 50	数 学
11 : 10 ~ 12 : 00	社 会
12 : 00 ~ 12 : 45	昼 休 み
12 : 50 ~ 13 : 40	理 科
14 : 00 ~ 14 : 50 (14 : 00 から約 10 分間はリスニングテスト)	外 国 語 (英 語)

(昼食は控室でとる。)

(4) 受検者の携帯品

ア 山形県公立学校Web出願システムより印刷した受検票、鉛筆 (シャープペンシルを含む)、消しゴム、定規 (三角・直定規のいずれでもよい)、コンパス、鉛筆削り、上履き、昼食
※芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。

イ 聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は、使用してもよい。

ウ 連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り使用してはならない。

〔注 意〕 下記の物は受検場に持参してはならない。

- ① 筆入れ、下敷、シャープペンシルの芯ケース
- ② 公式や法則等の書いてある筆記用具
- ③ 分度器又は分度器のついた定規
- ④ 計算機能・英単語表示機能・通信機能等の付いた腕時計類
- ⑤ その他、検査の公正を欠くおそれのある物

5 選 抜 の 方 法

選抜は、調査書情報及び学力検査の成績等に基づき行う。

- ① 選抜は、学力の総合段階及び調査書情報中の記載事項を主な資料として行う。
- ② 調査書情報中の各教科の評定と学力検査の成績の比率は5 : 5とする。

6 合 格 発 表

令和8年3月17日(火)16時に山形県公立学校Web出願システムにより行う。

7 個 人 情 報 の 提 供

受検者の個人情報 (学力検査の教科別得点) の提供は、山形県公立学校Web出願システムにより行う。

8 追 検 査

(1) 対象者

志願者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、3月7日実施の学力検査（以降、本検査という）の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

- ① インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。
- ② 真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

(2) 受検の手続

追検査の受検を希望する者は、次のア～イの連絡等を行う。

ア 本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身中学校長に連絡する。

イ 上記(1)①の場合、医師の診断書を、上記(1)②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍又は出身中学校長が定める期日までに在籍又は出身中学校長に提出する。

(3) 追検査の内容及び日時等

- ① 学力検査について
内容は上記「4 学力検査」に準ずる。
- ② 検査日時
令和8年3月12日（木）学力検査（時間は本検査に同じ）
- ③ 検査会場
本校（生徒昇降口から入ること）

(4) 追検査の選抜における取り扱い

追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

9 そ の 他

受検会場の下見については実施しない。

V 県外志願者受入れ制度による志願

本校では、「山形県公立高等学校入学者選抜における県外からの志願者受入れに関する要綱」によって、次の要領で県外からの志願者受入れを実施する。

1 前期（特色）選抜

(1) 志願資格

令和8年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者のうち、次の条件を満たす者。

ア 総合学科の学習に対する強い志望があり、目的意識が明確・適切であること。

イ 総合学科に対する適性、興味及び関心を有すること。

ウ 本校が定める出願要件を満たしていること。なお出願要件は「Ⅲ 前期（特色）選抜について」「1 志願資格」に同じである。

(2) 募集人員

入学定員の10パーセント程度とする。

(3) 出願手続

山形県公立学校Web出願システムの利用に際して、在籍している中学校を通して山形県教育局高校教育課まで必ず連絡をとること。☎023（630）3026

手続は「Ⅲ 前期（特色）選抜について」「3 出願手続(1)～(3)」による。これ以外に、「当該都道府県の公立高等学校を志願しない旨の在籍中学校長の証明書」をそれぞれ添付する。

2 後期（一般）選抜

(1) 志願資格

「Ⅳ 後期（一般）選抜について」「1 志願資格」による。

(2) 募集人員

① 前期（特色）選抜及び後期（一般）選抜を合わせて入学定員の10パーセント程度とする。

② 志願倍率が1倍を超えない場合は、県外志願者の合格数が入学定員の10パーセント程度を超えることがある。

(3) 出願手続

山形県公立学校Web出願システムの利用に際して、在籍している中学校を通して山形県教育局高校教育課まで必ず連絡をとること。☎023（630）3026

手続は「Ⅳ 後期（一般）選抜」「3 出願手続(1)～(4)」による。これ以外に、「当該都道府県の公立高等学校を志願しない旨の在籍中学校長の証明書」をそれぞれ添付する。

Ⅵ 入学後の諸経費（概算）

納入する経費 新入生の場合（令和7年度入学生の実績）

項 目		金 額	備 考
授 業 料		年額118,800円 (月額9,900円)	※就学支援金制度の対象となる生徒は、原則、授業料の納付が不要です。
諸 会 費			
		年 額	5月～10月まで、6回に分けて納入してください。 15,900円／1回あたり
P T A会費		7,800円	
生徒会費		9,600円	
修学旅行積立金		66,000円	
後援会費		12,000円	
合 計		95,400円	
入学式当日に納入	1年次諸経費	45,000円	当日、一括納入してください。
	入学料	5,650円	山形県収入証紙に換え、納入してください。
3月中に準備 (概算)	教科書	① 20,912円	①は選択科目により異なります 男子①②④⑤ 82,962円～ 女子①③④⑤ 84,282円～(79,112円～) ※1 ※1 () 内はスカートでなくスラックス着用の場合
	男子推奨服	② 42,570円～	
	女子推奨服	③ 43,890円～ (38,720円～) ※1	
	体育着（学校指定）	④ 12,760円～	
	内・外ズック（学校指定）	⑤ 6,720円	

Ⅶ その他

- 1 合格者には、新入生オリエンテーションまでに準備していただく書類等を郵送する予定だが、必要に応じて山形県公立学校Web出願システムにより合格者向け資料を配布することがある。山形県公立学校Web出願システムの「選抜結果確認」ページ下部に表示される「合格者向け資料」の見落としがないようにすること。合格者向け資料が公開されている場合は、ページ下部のダウンロードボタンにより資料をダウンロードして内容を確認し、記載された指示内容に従うこと。
- 2 **令和8年3月25日（水）10時から新入生オリエンテーションを実施する。**教科書の購入など重要な説明があるので、**合格者本人と保護者は必ずそろって出席すること。**
- 3 不明な点については、直接本校教務課に問い合わせてください。☎0234（43）3452・2138

山形県立庄内総合高等学校 I 部（全日制）教育課程表

単位数		共通履修科目 必履修科目◎ 選択必履修科目○ 学校設定科目●		
		1年次	2年次	3年次
1	◎現代の国語	国語表現	国語表現	
2				
3	◎言語文化	◎地理総合	日本史探究	
4				
5	◎歴史総合	◎数学Ⅰ	数学A	
6				
7	◎公共	◎生物基礎	◎体育	
8				
9	◎数学Ⅰ	◎体育	英語コミュニケーションⅡ	
10		◎保健		
11			英語コミュニケーションⅡ	・系列発展科目 (3年次履修) ・自由選択科目 3年次
12		◎家庭総合		
13	◎体育			
14		◎情報Ⅰ		
15			◎産業社会と人間	
16				
17				
18				
19	○音楽Ⅰ ○美術Ⅰ			
20	○書道Ⅰ			
21	◎英語コミュニケーションⅠ			
22	◎家庭総合			
23				
24				
25				
26	◎情報Ⅰ			
27	●産業社会と人間	◎総合的な探究の時間	◎総合的な探究の時間	
28				
29				
各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数		29	29	29
卒業までに修得すべき単位数		74		
特別活動	ホームルーム活動 (週当たり時数)	1 (毎週木曜6校時)	1 (毎週木曜6校時)	1 (毎週木曜6校時)
		12	12	12
	生徒会活動 (時間数)	生徒会入会式、生徒総会、生徒会役員選挙、壮行式等		
	学校行事 (時間数)	100	120	90
		入学式、卒業式、始業式、学校祭、学校祭準備、クスマッチ、修学旅行等		
授業1単位時間		50分		

備考

ライフクリエイト・教養系列の「文学国語」は、2年次と3年次でいずれか1回とする。

ライフクリエイト・教養系列の「ファッション造形基礎」と「論理国語」は2年次と3年次で継続の履修となる。

スポーツ・芸術系列の「スポーツⅠ」、「スポーツⅡ」、「中国語」、「ハングル」、「英語会話」は2、3年次で継続の履修となる。

スポーツ・芸術系列の「ピア／B」は、「ピア／A」を履修していなくても選択することができる。

音楽・美術・書道については、Ⅱを付した科目はそれぞれ対応するⅠを付した科目を履修後に履修する。

全定併修科目（全日制の生徒が履修できる定時制科目）
●実用国語 ●活用数学 ●英語活用 → （3年次に履修）

	各系列における選択履修科目（ ）は単位数		
	総合選択科目		自由選択科目 3年次
	系列基礎科目 (2年次履修)	系列発展科目 (3年次履修)	
スポーツ・芸術系列	<スポーツコース>	<スポーツコース>	●地域の自然(2) ●地域を学ぶ(2) 文学国語(2)
	スポーツⅠ(2)	スポーツⅠ(2)	
	スポーツⅡ(2)	スポーツⅡ(2)	
	<芸術コース>	課題研究(スポーツ)(2)	
	●ピアノA(2)	<芸術コース>	
	ビジュアルデザイン(2)	●総合芸術(2)	
	<両コース共通選択>	●ピアノB(2)	
	●中国語(2)	課題研究(芸術)(2)	
	●ハングル(2)	<両コース共通選択>	
	●英語会話(2)	●数学探究(2)	
	音楽Ⅱ(2)	古典探究(2)	
	美術Ⅱ(2)	●発展生物(2)	
	書道Ⅱ(2)	●クラフトアート(2)	
	●映像と表現(2)	●音楽表現(2)	
ライフクリエイティブ・教養系列	<ライフクリエイトコース>	<ライフクリエイトコース>	●中国語(2) ●ハングル(2) ●英語会話(2)
	ファッション造形基礎(2)	ファッション造形基礎(2)	
	情報処理(2)	●映像と表現(2)	
	<教養コース>	<教養コース>	
	論理国語(2)	論理国語(2)	
	文学国語(2)	●英語探究(2)	
	<両コース共通選択>	<両コース共通選択>	
	化学基礎(2)	論理・表現Ⅰ(2)	
	服飾手芸(2)	●発展生物(2)	
	フードデザイン(4)	食文化(2)	
		保育基礎(2)	
		課題研究(家庭)(2)	
	<工業コース>	<工業コース>	
	工業情報数理(2)	実習(4)	
産業クリエイティブ系列	機械工作(2)	製図(2)	●数学探究(2) 物理基礎(2)
	工業技術基礎(4)	プログラミング技術(2)	
	製図(2)	生産技術(2)	
	<商業コース>	課題研究(工業)(2)	
	情報処理(4)	<商業コース>	
	簿記(4)	●ICT活用(4)	
	ビジネス基礎(2)	簿記(2)	
	<両コース共通選択>	●ビジネス技術(2)	
	論理・表現Ⅰ(2)	マーケティング(2)	
	化学基礎(2)	課題研究(商業)(2)	
		<両コース共通選択>	

東日本大震災により被害を受けたと認められる方に対する入学者選抜手数料及び入学料免除について (お知らせ)

○ 山形県では、東日本大震災により被害を受けたと認められる方に対して県立高等学校の入学者選抜手数料及び入学料を免除しています。

○ 免除申請期限

前期（特色）選抜（A日程、B日程） 令和7年12月5日（金）まで

連携型入学者選抜（A日程、B日程） 令和7年12月5日（金）まで

後期（一般）入学者選抜 令和8年1月19日（月）まで

※入学願書受付日の30日前まで

○ 入学者選抜手数料を納入してしまった場合、本人からの請求により還付することができます。

○ 具体的な要件等の詳細につきましては、県ホームページに掲載していますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

【山形県ホームページ掲載場所】

ホーム > 組織から探す > 教育局 > 教育政策課 > その他

> 東日本大震災に伴う入学者選抜手数料及び入学料の免除について

【URL】

<https://www.pref.yamagata.jp/700001/bunkyo/kyoiku/shingakushien/jukenryo.html>

【担当】

山形県教育局教育政策課
予算係 主事 長南
tel 023-630-2233